

## 2011年度第1回クリティカルパス実践セミナー in大阪

テーマ：～電子化を前提としたクリティカルパスの  
作成とバリエーション分析～

電子カルテの導入によりクリティカルパスの使用が困難になったり、作成が進まない事態が少なからず生じています。今回は、電子化クリティカルパス作成のためのエクセル作成ソフトを用いたクリティカルパスの作成とバリエーション分析を通してクリティカルパスの基本と電子化のポイントを習得するためのセミナーを企画しました。奮ってご参加下さい。実務研修の為に定員が限られていますので、お早めにお申込み下さいますようお願いいたします。

- ・日時 2012年2月4日(土)12:30～2月5日(日)14:30
- ・会場 松下記念病院 会議室  
(〒570-8540大阪府守口市外島町5番55号)

### ・プログラム

第1日目 2月4日(土)

12:30 受付開始

13:00 開会

日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義

13:10 講演「今、クリティカルパスに求められているもの」  
国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科教授  
武藤正樹

13:30 講演「クリティカルパスの基本(電子化も含めて)」  
国立病院機構熊本医療センター統括診療部長  
野村一俊

13:50 グループワークⅠ：

電子化クリティカルパス作成のためのエクセル作成  
ソフトの説明、作成ソフトを用いたクリティカルパス  
の作成

国立病院機構熊本医療センター研修部長  
清川哲志

16:00 グループワーク発表・討議

17:30 講演「電子カルテ上で運用する外来化学療法  
パスの現状と問題点」

松下記念病院副院長・消化器内科部長  
小山田 裕一

17:50 第1日目日程 終了(予定)

第2日目 2月5日(日)

8:50 集合

9:00 講演「バリエーションについて」

福井総合病院副院長 勝尾信一

9:30 グループワークⅡ：バリエーション分析

12:00 昼食

13:00 グループワーク発表・討議

14:30 閉会

### 〈募集要項〉

- 対象 医師、看護師他コメディカルスタッフ  
(できるだけ、医師とコメディカルスタッフのペアでご参加ください)
- 会費 12,000円(但し、非学会員 20,000円)
- 定員 80名(定員を満了し次第締め切らせて頂きます)
- 受付期間 2011年10月3日(月)～12月28日(水)
- 問合せ先 日本医療マネジメント学会事務局

## 2011年度第1回医療連携分科会

テーマ：地域連携と医療計画の見直し～急性期から  
在宅まで切れ目のない連携を目指して～

2008年にスタートした医療計画も2012年で最終年、2013年からは新たな医療計画がいよいよスタートします。医療計画はご承知のように各都道府県が作成する医療提供体制に係る基本計画ですが、その多くの部分が地域連携に割かれております。そして現在、新たな医療計画作成へ向けて、その見直しが国で検討されています。この見直しの方向性としては、これまで以下の項目が予定されております。

まず精神疾患が4疾患5事業の5疾患目に加わること、東日本大震災を受けて災害医療が大幅に見直されること、そして在宅医療に関する指針が別途、通知に盛り込まれることなどです。また2012年は診療報酬・介護報酬改定ダブル改定の年でもあります。医療計画で検討されている視点は、とりまなおさず今後の診療報酬・介護報酬の方向性を考える上でも欠かせません。こうした観点から今回は地域連携と、医療計画見直し診療報酬改定について取り上げました。

地域連携に関心をお持ちの皆様方の多数のご参加をお待ちしています。

・日時 2012年2月18日(土)9:30～16:00

・会場 国際医療福祉大学大学院東京青山キャンパス5階ホール  
(〒107-0062東京都港区南青山1-3-3 青山一丁目タワー5階)

### ・プログラム

9:30 受付開始

10:00 開会

日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義

10:10～11:10 基調講演Ⅰ

「医療政策の課題と展望～特に地域医療連携について～」(仮題)

厚生労働省大臣官房審議官

(医療保険、医政、医療・介護連携担当)

唐澤 剛

(次頁へ)